

科目名	経済統計			担当教員	長田 元
単位	2単位	講義区分		ナンバリング	E11BEC201
期待される学修成果	情報の分析に関する力、基礎力、				
777イ・ラング の要素	ディスカッション、ディベート				
実務経験	国家公務員としての財政等に関する業務経験を活かし、地域経済、財政の役割について講義を行う。				
実務経験を生かした授業内容	各省庁や地方自治体が作成する統計を用いて業務を行ってきた経験を踏まえ、受講生が統計から経済の特徴を把握できるような授業を行う。				
到達目標及びテーマ	講義の目標：１）経済統計、人口統計の基礎を学び、説明できる能力を身につける。併せて、２）情報利用技術（インターネット、ワード、エクセル）を活用して、グラフを作成し説明するなど経済分析の基礎的な能力を身につけることができる。テーマ：経済・人口の統計データを分析する基礎能力を養成すること。				
授業の概要	講義の内容は、①GDPなどの経済統計、国勢調査などの人口統計の基礎を学ぶ、②情報利用技術（インターネット、ワード、エクセル）の活用能力を高め、③経済・社会に関する統計データを入手し、作表し、グラフを書き、分析し、文章にまとめる基礎技術を習得することである。本講義を受講することにより、経済に関する統計を表やグラフに示すこと、その統計がどのような事実や傾向を示しているか他者に説明することができるようになる。受講生は、学習で得た能力を他科目のレポート作成や卒業研究に活かすことが期待される。講義中にしばしば指名するのでディスカッションに参加してほしい。				

授業計画	
第1回	オリエンテーション：講義の進め方
第2回	統計とは何か1 統計の役割や種類を解説します。 参考 総務省統計局「なるほど統計学園」1 はじめに https://www.stat.go.jp/naruhodo/1_hajimeni/index.htmlにある統計の役割や種類を解説します。
第3回	統計とは何か2 平均、構成比、寄与度・寄与率などを解説します。 参考 総務省統計局「なるほど統計学園」1 3 統計用語辞典 https://www.stat.go.jp/naruhodo/13_yougo/a-gyo.htmlにある用語を解説します。 キーワード：平均、構成比、寄与度・寄与率
第4回	統計から読み解けること1 人口に関する統計が示すこと。 教科書第1章（pp.8-20）を解説する。
第5回	パソコン実技1 パソコンの起動方法、出し方・エクセルの起動方法・保存方法 ポイント：エクセルの起動方法、「名前を付けて保存」といった機能を学びます。
第6回	パソコン実技2：エクセルの統計表の作成 ポイント：エクセルの起動方法、野線の付け方、セルへの入力仕方、「挿入」メニューにある「グラフの作成」といった機能を学びます。
第7回	統計とは何か3：GDP、物価など キーワード：GDP、消費者物価指数
第8回	パソコン実技3：エクセル図表のワードへの貼り付け、ペイント機能など
第9回	統計とは何か4：国勢調査、経済センサスなど キーワード：国勢調査、経済センサス、財務省貿易統計
第10回	パソコン実技4：1軸のエクセルグラフの作図 教科書または指定する表からグラフを作成する。 参考 マイクロソフトホームページ グラフを作成する https://support.microsoft.com/ja-jp/office/%E3%82%B0%E3%83%A9%E3%83%95%E3%82%92%E4%BD%9C%E6%88%90%E3%81%99%E3%82%BB-0baf399e-dd61-4e18-8a73-b3fd5d5680c2
第11回	統計から読み解けること2 産業構造の変化 教科書第3章（pp.36-52）を解説する。
第12回	パソコン実技5：2軸のエクセルグラフの作図（産業別15歳以上労働者数及び名目GDPの推移 全国と岐阜県の人口）
第13回	統計から読み解けること3 日本の文化・交通など 教科書第2章、第4章、第5章のうち主要なものを解説する。
第14回	パソコン実技6：散布図の作成、回帰分析など 参考 総務省統計局「なるほど統計学園」 https://www.stat.go.jp/naruhodo/9_graph/jyokyu/sanpu.html https://www.stat.go.jp/naruhodo/10_tokucho/hukusu.html にある「散布図」・「複数の変数の関係性を見る」を解説します。
第15回	まとめ（講義の総括・総復習）

事前学修	2時間	都度必要な資料を配付することがある。平均、構成比、増加率などは、手計算でもエクセルでも計算できるように訓練して欲しい。グラフの作成については、エクセル操作を練習しておくこと。統計からどのようなことを読み解けるのか予め教科書を読んでおく。
事後学修	2時間	全体を通じて、実際に表やグラフを作成すること。何度もエクセルを使用して、グラフが「描けた」レベルに到達してほしい。
777ドﾊﾞﾝｸﾞの方法	実際に表やグラフの作成を実演して操作方法の解説を行う。	

補足事項	
------	--

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
統計から読み解く色分け日本地図	重永 瞬	彩図社	978-4801305830	
参考資料	必要に応じて配布する。			

成績評価方法	割合（％）	評価基準等
定期試験	50％	１）統計に関する基礎的な知識を問う問題、２）統計から読み解けることを記述する問題
レポート	50％	１）教科書や統計にある数値から表やグラフを作成する